

株式会社 竹井鋼業

東京都板橋区小豆沢 4-25-9

URL : <http://www.takeikogyo.com>

板橋区を拠点に、関東一円にて大規模施設の鉄筋組立工事施工一式を請け負っている『竹井鋼業』。高い技術力と人との絆で信頼を獲得してきた竹井社長は、「今後はこの仕事の魅力をより多くの人たちに伝えていきたい」と展望を語る。本日は村野武範氏が訪問。社長にインタビューし、その想いに迫った。

竹井 悟司

代表取締役



村野 武範

俳優



竹井 悟司

職人の仕事の魅力を より多くの人に伝えていく

まずは、竹井社長
のこれまでの歩み
から伺います。

埼玉県上尾市の出身です。社会人の第一歩目で鉄筋工事の仕事に入り、以来この仕事一筋にやってきました。独立を意

識したのは20代半ばのこと。最初は埼玉の川口、続いて東京の十条で働いていたのですが、そこで出会った親方に刺激を受けたんですよね。それで元々独立志向があったこともあり、自分で事業を立ち上げました。

——実際に独立をされてみて、いかがでしたか。

資金もなければ従業員もおらず、完全にゼロからのスタートだったので、当初は苦労しました。ですが、仕事を続けるうちに色々な方々との出会いの中で大規模施設の工事も請け負うようになり、どんどん自信もついてきて、順調に続けてこられました。中でも大きな役割を果たしてくれたのがウチの社員たち。頑張ってくれる皆を見ると「大事な人は人」だと痛感しますし、「色々な仕事がある中で当社を選び、懸命に働いてくれて本当にありがとう」と感謝の気持ちを持たずにはいられません。

——従業員の皆さんと良い関係を築いておられることが窺えますね。社長にとって、

——このお仕事の魅力とは何でしょう。

業務請負の仕事となれば、取り付けなどの肉体仕事だけでなく、鉄筋の見積もりを行ったり、設計図からの鉄筋の拾い出しなど、様々な業務を行うこととなります。1つのミスが、元請さんや一次会社、ひいてはお施主さんに多大なる迷惑をかける場合もあるので特に真剣に取り組んでいます。安全面もさることながら、建築の請負は非常にリスクな面も多々ありますが、その分、建物を上棟させた際の達成感が大きく、決して他では味わえないような感動があります。仲間と汗水垂らして建てた建物の思

——出話をしながら飲むお酒は最高ですよ。

——自分たちの作ったものが形に残る、まさにこのお仕事の醍醐味ですね。

そうですね。ただ、最近はこの仕事の良さが理解されていない風潮にあると感じます。現在では様々な要因から職人の働いている姿が一般の方たちの目に見えにくくなっています。一方ドラマなどでは、IT企業の社員がリストラされて、落ちぶれて工事現場で働いて、なんてシーンが描かれていたりしますが、実際の現場の職人達はみんな格好良いんですよ。そういう事を、もって世の中の人たちに知ってもらいたいと思いますね。

——なるほど。正しい姿を知ってもらうことは、若い人たちを業界に呼び込むことにもつながりますしね。

ええ。ですから今は、SNSに写真を載せたりホームページを作ったり、こうした取材を受けたりして、発信を強めているところ。そうした活動により、一人でも多くの人が、「自分も職人になりたい」と思ってくれれば嬉しいですね。

Commemorative Photo



「気さくで活発な社長、奥さんとの関係が素晴らしいですね」

guest comment